

# ActivegateSS

## No. 3

『社内外への送信を問わず、送信時にパスワード無しの添付ファイルは自動でパスワード付 ZIP 化する』

## 設定手順書

ver1.0

# 目次

1. はじめに	2
2. 設定手順	3
3. G Suite(コアサービス)の自動生成メールを除外する	9
4. 補足	13

## 1. はじめに

本手順書では、メール送信時にパスワード無しの添付ファイルが存在する場合、自動でパスワード付 ZIP 化して送信する方法をご案内いたします。また、パスワード通知メールを差出人 (From) に自動送付します。

本設定は、全ユーザに適用する設定手順です。ActiveGateSS の VPS タイプをご契約の場合でグループを利用される場合は「ポリシーグループ」に設定することで、一部のユーザのみに適用させることができます。

グループポリシーの設定は「ActiveGateSS 管理者マニュアル」を参照ください。



Active!gate admin(システム運用者) 設定反映 マニュアル ログアウト CSVダウンロード

MENU

- システム設定
- ポリシー設定
- ユーザ管理
- メール一覧
- システム情報
- 統計情報
- 承認設定

統計情報 / メール数統計

メール数統計

送信メール数の統計を表示します。上段が受け付けたメール数の単位、下段が配送した宛先の単位になります。

表示期間: 2018-08-06 ~ 2018-08-13 全て

表示単位: 日 単位

検索 高度な検索 表示 10 件

単位:日	IN(Fromベース統計)											送着数						
	受付エラーメール数					受付メール数						普通配	伝					
	ドメイン拒否	メールアドレス拒否	IP拒否	その他エラー	途中で接続断	送信拒否	保留中	破棄	配送	保留期間経過後削除	保留期間経過後配送							
08月13日	21	0	0	0	0	0	21	2	8	1	1	5	7	0	1	2	11	11
08月09日	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
08月08日	6	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
08月07日	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
08月06日	5	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5

## 2. 設定手順

1. システム管理者画面にアクセスし、ログインします。  
※ログイン情報は開通案内シートをご覧ください。



2. 「ポリシー設定」－「管理者ポリシー(強制)」－「添付ファイル暗号化」をクリックしてください。



### 3. 下記の吹き出しに従って設定してください。

ポリシー設定 / 管理者ポリシー(強制) / 添付ファイル暗号化ポリシー設定

**管理者ポリシー(強制) 新規登録**

添付ファイル暗号化に関連するポリシーの設定を行います。  
添付ファイル暗号化機能を利用すると、添付ファイルを1つのパスワード付きファイルに変換して送信します。

このポリシーはユーザのポリシーより優先されます。

ポリシー名

**条件設定**

ポリシーを適用する条件を設定します。

添付ファイル  暗号化

**ポリシー**

このポリシーに適用する項目のチェックボックスをオンにして設定を行います。

<input checked="" type="checkbox"/> 添付ファイル暗号化ポリシー	<input checked="" type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない 【使用する】にした場合、添付ファイルを1つのパスワード付きファイルに暗号化して配送します。
<input type="checkbox"/> zipして暗号化ポリシー	添付ファイル暗号化を使用すると、添付ファイルを変換したファイルに対してさらに暗号化を行うことで元ファイルのファイル名を隠すことが可能です。
<input type="checkbox"/> 拡張子設定	添付ファイル暗号化機能を利用すると、添付ファイルを1つのパスワード付きファイルに変換して送信します。

**対象の宛先**

ポリシーを適用する宛先を設定します。

全宛先  特定の宛先

**優先度設定**

ポリシーは優先度の高い(数字の小さい)順に適用されます。

優先度

① ポリシー名に任意のルール名を設定

② 条件に「添付ファイル」「暗号化」「されていないものがある」を設定

③ ポリシーに「添付ファイル暗号化ポリシー」「使用する」を設定

④ 「追加」をクリック

### 4. 下記のポップアップが表示されたら「OK」をクリックしてください。

jsl28915.activegate-ss.jp の内容

登録しました。  
他の設定を変更する前に「設定反映」を行ってください。

5. 右上の「設定反映」をクリックしてください。



Active!gate admin(システム運用者)

設定反映 マニュアル ログアウト

MENU

- システム設定
- ポリシー設定
  - システムポリシー(強制)
  - 管理者ポリシー(強制)
  - 送信拒否
  - 保留
  - 保留詳細
  - 添付ファイル暗号化
  - webダウンロード
  - 添付ファイル対象
  - パスワード
  - スコア
  - ヘッダ変換
  - 本文変換
  - 通知メール
  - グループポリシー(強制)
  - ユーザポリシー

拡張子設定 | 添付ファイル暗号化時の拡張子を指定することが可能です。

対象の宛先

ポリシーを適用する宛先を設定します。

全宛先  特定の宛先

優先度設定

ポリシーは優先度の高い(数字の小さい)順に適用されます。

優先度

ポリシー名   表示  件

優先度	ポリシー名	ポリシー	有効	無効
<input type="checkbox"/>	1	自動PWロックルール		
		・添付ファイル暗号化されていないものがある場合、全宛先に対しては添付ファイル暗号化を使用する。		有効

ページ  / 1

6. 下記のポップアップが表示されたら「OK」をクリックしてください。



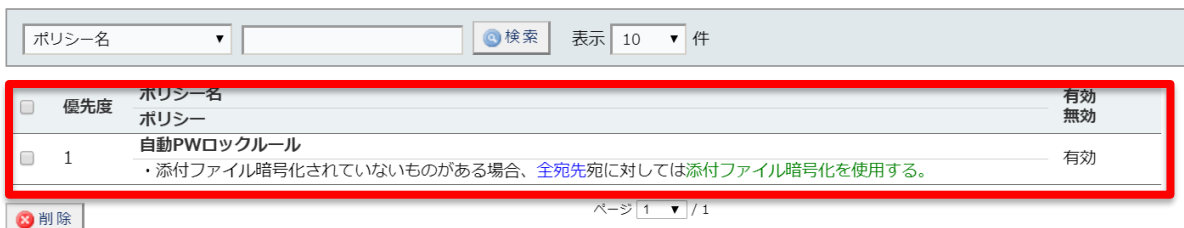
Active! gate Admin Ver 2.6.13p1 - Google C...

保護された通信 | https://jsl28915.activegate-ss.jp/gate.igm...

サーバ設定反映

サーバに設定変更を反映しています。  
しばらくお待ちください。  
10.16.32.22 [完了]

7. 画面下に表示された設定ポリシーに間違いがないことを確認してください。



ポリシー名   表示  件

優先度	ポリシー名	ポリシー	有効	無効
<input type="checkbox"/>	1	自動PWロックルール		
		・添付ファイル暗号化されていないものがある場合、全宛先に対しては添付ファイル暗号化を使用する。		有効

ページ  / 1

## 8. 「ポリシー設定」－「パスワード」をクリックしてください。

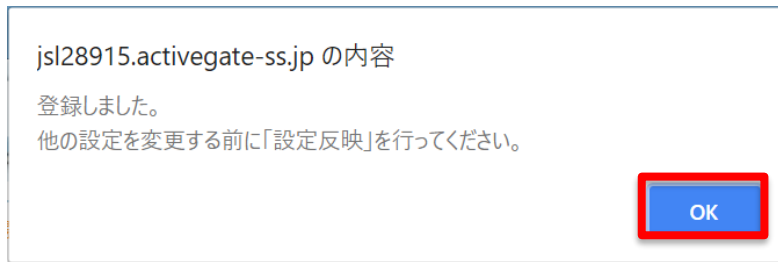
The screenshot shows the ActiveGate administrator interface. On the left, the 'MENU' sidebar has 'ポリシー設定' (Policy Settings) highlighted with a red box. The main content area shows the '管理者ポリシー(強制) 新規登録' (Admin Policy (Mandatory) New Registration) page for 'パスワードポリシー設定' (Password Policy Settings). The 'ポリシー名' (Policy Name) field contains '管理者(強制)\_パスワード\_180809\_163715'.

## 9. 下記の吹き出しに従って設定してください。

The screenshot shows the 'パスワードポリシー設定' (Password Policy Settings) page with five numbered callouts:

- ① ポリシー名に任意のルール名を設定** (Set an arbitrary rule name in the policy name): The 'ポリシー名' field is set to 'パスワード通知' (Password Notification).
- ② 条件に「常に」を設定** (Set '常に' (Always) in the conditions): The '条件設定' (Conditions) dropdown is set to '常に'.
- ③ パスワード通知ポリシー(自分)に「通知する」を設定** (Set '通知する' (Notify) for Password Notification Policy (Self)): The 'パスワード通知ポリシー(自分)' (Password Notification Policy (Self)) row has the '通知する' (Notify) radio button selected.
- ④ パスワード通知ポリシー(宛先)に「通知しない」を設定** (Set '通知しない' (Do not notify) for Password Notification Policy (Recipient)): The 'パスワード通知ポリシー(宛先)' (Password Notification Policy (Recipient)) row has the '通知しない' (Do not notify) radio button selected.
- ⑤ 「追加」をクリック** (Click '追加' (Add)): The '追加' (Add) button at the bottom is highlighted with a red box.

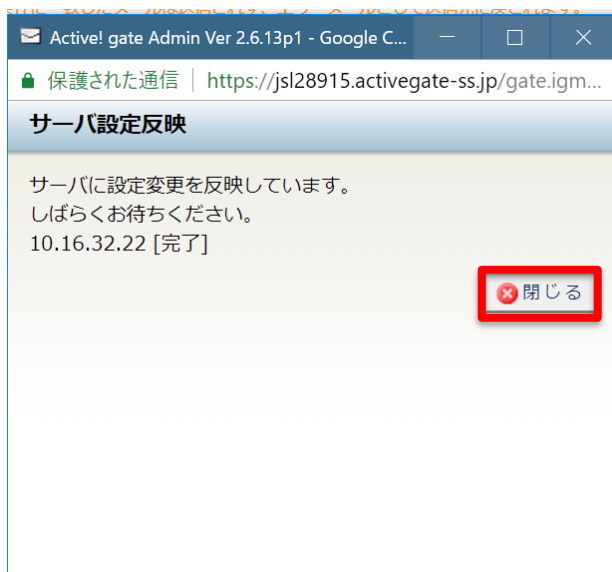
10. 下記のポップアップが表示されたら「OK」をクリックしてください。



11. 右上の「設定反映」をクリックしてください。



12. 下記のポップアップが表示されたら「OK」をクリックしてください。



13. 画面下に表示された設定ポリシーに間違いがないことを確認してください。

優先度	ポリシー名	有効 無効
1	パスワード通知 ・常に、全宛先宛に対してはメールを送るたびに自分宛にパスワードを通知する。 全宛先宛に対してはメールを送るたびに宛先にパスワードを通知しない。	有効

ページ 1 / 1

### 3. G Suite(コアサービス)の自動生成メールを除外する

G Suiteでは、カレンダー予約登録や各種共有機能などの操作をした際に自動でメール生成され送信されるものがあります。そのメールがActiveGateSSを通り、ルール処理されるものとルール処理されないものがございます。ルール処理されるいくつかのものは下記がございます。(2018年8月現在)

#### ■ルール処理されるもの

- ・ Gmail 不在通知
- ・ Google カレンダー予定登録
- ・ Google カレンダーの共有
- ・ 連絡先(コンタクト)の委任(共有)設定
- ・ Keep の共有
- ・ Google サイトの共有
- ・ Google Vault の共有
- ・ フォームのメール送信

ルールによる処理をさせたくない場合は、各メールの特徴を捉えた特定のルールを条件とする除外ルールを作成してください。下記に除外ルールの一例をご案内いたします。

※「フォームのメール送信」については、特定できるルールが無いため除外ルールを書くことは困難です。

※除外ルールの各条件に合うものは一律に除外されます。もし通常のメールが設定した条件に合致した場合にはルールは除外されませんので、設定される場合は予めご了承ください。

1. 「ポリシー設定」→「管理者ポリシー(強制)」→「添付ファイル暗号化」をクリックしてください。



The screenshot shows the ActiveGate administration console. The left sidebar menu has 'ポリシー設定' (Policy Settings) expanded, with '管理者ポリシー(強制)' (Admin Policy (Mandatory)) and '添付ファイル暗号化' (Attachment File Encryption) highlighted with red boxes. The main content area shows the configuration for '管理者ポリシー(強制) 新規登録' (Admin Policy (Mandatory) New Registration). The 'ポリシー名' (Policy Name) is '管理者(強制)\_暗号化\_180809\_151020'. Under '条件設定' (Condition Settings), the dropdown menu is set to '常に' (Always). Under 'ポリシー' (Policy), the '添付ファイル暗号化ポリシー' (Attachment File Encryption Policy) checkbox is checked. The '対象の宛先' (Target Recipients) section is also visible.

2. 下記の吹き出しに従って設定してください。

このポリシーはユーザのポリシーより優先されます。

ポリシー名

除外ルール

① ポリシー名に任意のルール名を設定

▶ 条件設定

ポリシーを適用する条件を設定します。

② 下記の「表1」を参照し、条件を設定。

The screenshot shows a configuration page for a policy. It contains several sections, each with a dropdown menu for the condition type and a text input for the keyword. The conditions and their settings are as follows:

- ヘッダ**: Auto-Submitted, contains auto-replied
- 添付ファイル**: File name, starts with invite
- ヘッダ**: Auto-Submitted, contains auto-generated
- From**: Keyword, name, (Google Contact route), contains
- 件名**: Keyword, contains 'さんがメモをあなたと共有しました'
- From**: Keyword, name, (Google Site route), contains
- 件名**: Keyword, starts with 'New matter shared with you'

全ての条件に一致
  いずれかの条件に一致

③ 「いずれかの条件に一致」を設定

表 1

種類	条件				
Gmail 不在通知	ヘッダ	Auto-Submitted	auto-replied	を含むものがある	—
Google カレンダー予定登録	添付ファイル	ファイル名	invite	で始まるものがある	—
Google カレンダーの共有	ヘッダ	Auto-Submitted	auto-generated	を含むものがある	—
連絡先(コンタクト)の委任(共有)設定	From	キーワード	名前	(Google コンタクト 経由)	を含む
Keep の共有	件名	キーワード	さんがメモをあなたと共有しました -	を含む	—
Google サイトの共有	From	キーワード	名前	(Google サイト 経由)	を含む
Google	件名	キーワード	New matter	で始まる	—

Vault の共有		shared with you	
-----------	--	-----------------	--

▶ ポリシー

④ ポリシーに「添付ファイル暗号化ポリシー」「使用しない」を設定

添付ファイル暗号化ポリシー       使用する     使用しない

▶ 対象の宛先

⑤ 優先度に「最優先に追加」を設定

▶ 優先度設定

⑥ 「追加」をクリック

優先度      最優先に追加      追加      更新      キャンセル

3. 下記のポップアップが表示されたら「OK」をクリックしてください。

jsl28915.activegate-ss.jp の内容

登録しました。

他の設定を変更する前に「設定反映」を行ってください。

4. 右上の「設定反映」をクリックしてください。

ActiveGate admin(システム運用者)

設定反映    マニュアル    ログアウト

MENU

- システム設定
- ポリシー設定
  - システムポリシー(強制)
  - 管理者ポリシー(強制)
  - 送信拒否
  - 保留
  - 保留詳細
  - 添付ファイル暗号化
  - webダウンロード
  - 添付ファイル対象
  - パスワード
  - スコア
  - ヘッダ変換
  - 本文変換
  - 通知メール
  - グループポリシー(強制)
  - ユーザポリシー
  - グループポリシー(標準)

ポリシー設定 / 管理者ポリシー(強制) / パスワードポリシー設定

管理者ポリシー(強制) 新規登録

添付ファイル暗号化やwebダウンロードの使用するパスワードやその通知方法に関連するポリシーの設定を行います。

このポリシーはユーザのポリシーより優先されます。

ポリシー名    管理者(強制)\_パスワード\_180809\_164538

▶ 条件設定

ポリシーを適用する条件を設定します。

常に

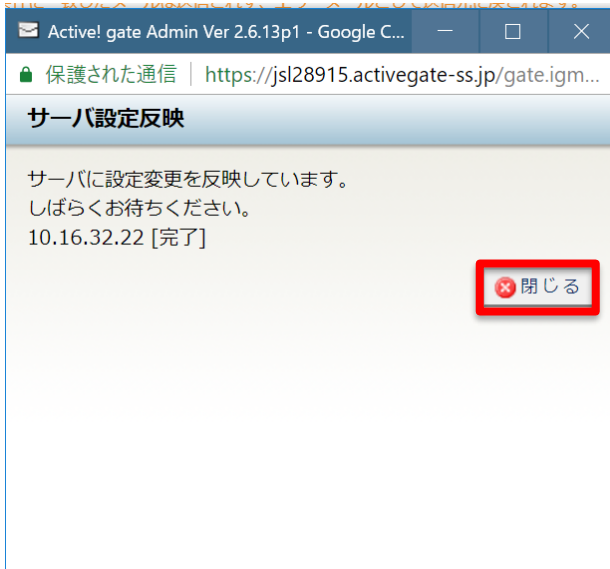
▶ ポリシー

このポリシーに適用する項目のチェックボックスをオンにして設定を行います。

- パスワード設定方法      添付ファイル暗号化やwebダウンロードで使用するパスワードを設定できます。
- パスワード通知ポリシー(自分)      パスワード通知を送信元に対して配信するかどうかを設定できます。
- パスワード通知ポリシー(宛先)      パスワード通知を相手先に対して配信するかどうかを設定できます。
- パスワード通知文言の追加ポリシー      パスワード通知文言を元メールの先頭に追加するかどうかを設定できます。

▶ 対象の宛先

5. 下記のポップアップが表示されたら「OK」をクリックしてください。



6. 「除外ルール」が優先度 1 に正しく設定されたことを確認してください。

ポリシー名   表示 10 件

優先度	ポリシー名	有効	無効
	除外ルール		
<input type="checkbox"/> 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘッダのAuto-Submittedにauto-repliedを含むものがある場合、または添付ファイル名にinviteで始まるものがある場合、またはヘッダのAuto-Submittedにauto-generatedを含むものがある場合、またはFromの名前に (Google コンタクト 経由) を含む場合、または件名にさんがメモをあなたと共有しました - を含む場合、またはFromの名前に (Google サイト 経由) を含む場合、または件名にNew matter shared with youを含む場合、<b>全宛先宛に対しては添付ファイル暗号化を使用しない。</b></li> </ul>	有効	↓
<input type="checkbox"/> 2	自動PWロックルール <ul style="list-style-type: none"> <li>・添付ファイル暗号化されていないものがある場合、<b>全宛先宛に対しては添付ファイル暗号化を使用する。</b></li> </ul>	有効	↑

ページ 1 / 1

## 4. 補足

### <通知メール設定> ※VPS タイプのみ

通知メールの内容を自由に編集することが可能です。

上記の設定方法は「ActiveGateSS 管理者マニュアル」を参照ください。



The screenshot shows the 'メール数統計' (Email Count Statistics) page in the ActiveGateSS management interface. The page includes a navigation menu on the left, a search bar at the top right with 'マニュアル' (Manual) highlighted in a red box, and a main content area with a table of email statistics for the period 2018-08-06 to 2018-08-13.

**メール数統計**

送信メール数の統計を表示します。上段が受け付けたメール数の単位、下段が配送した宛先の単位になります。

表示期間: 2018-08-06 ~ 2018-08-13 全て

表示単位: 日 単位

検索 高度な検索 表示 10 件

単位:日	IN(Fromベース統計)																			
	受付エラーメール数					接続数					受付メール数									
	ドメイン拒否	メールアドレス拒否	IP拒否	その他エラー	途中で接続断	送信拒否	保留中	破棄	配送	保留	保留期間経過後削除	保留期間経過後配送	普通伝票	普通伝票						
08月13日	21	0	0	0	0	0	21	2	8	1	1	5	7	0	1	2	11	18	11	
08月09日	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	7	4
08月08日	6	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	6	6
08月07日	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	1	1
08月06日	5	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6	5	5

以上